会議議事録

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 平成３０年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」  Ⅰ．教職員の資質能力向上の推進　（ⅱ）教職員研修プログラムの構築事業 |
| 代表校 | 一般社団法人全国専門学校教育研究会 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 第7回ICT活用研修WG |
| 開催日時 | 2019年1月23日 13時00分〜15時00分 |
| 場所 | 中野サンプラザ　6Fフラワー |
| 出席者 | 委員：岡村慎一、福田稔、山根大助、中島慎太郎、猪俣昇、合田美子  請負業者：細野康男、飯塚正成 |
| 議題等 | ①成果報告会発表内容確認  　・ICT活用教育導入は、「学生の学習効果」「教職員の作業効率化」が主目的とされ、概ね期待通りの効果を得られている。  　・ICT活用教育導入の課題は「予算・時間の不足」「担当人員の質量両面での不足」である。  　・ICT活用は、技術習得の実習系授業において、予習復習といった自学自習向けとして活用されている。  　・教材コンテンツの作成は、教員に委ねられている。  　・ICT活用実証講座は、12月20・21日に６時間程度を実施、概ね研修目的は達成された。  ②次年度に向けた課題  ・研修は全国複数会場を検討するとともに、出張授業も検討する。  ・汎用な研修も重要だが、専門分野の内容にも反映できるよう配慮する。  ・今回の研修では、参加者のITリテラシーレベルが想定していたよりも高かった。研修案内発送時に受講者の前提条件などの周知が必要。  ・教員が作成した各専門分野の動画教材をWeb上で持続的に共有・ブラッシュアップ・活用促進の仕組みが必要。  ・参加者個人作成の指導案へのフィードバック等、個人へのフィードバックをより重視すべきである。 |

以上